



合成開口ソナー用送受波器（開発：JAMSTE 殿）

第5版 2012.10.22

海底に超音波を発信し反射波を受信・処理を行い海底の探査を行うソナーです。本ソナーは海洋研究開発機構殿が開発されました。開発にあたり、当社は送受波器等に関連して協力させて頂きました。

1、特徴

- * 海底の分解能を向上させるために開口合成を採用したソナーです。
- * 曳航体、ROV 等に装備し運用します。

2、主な性能

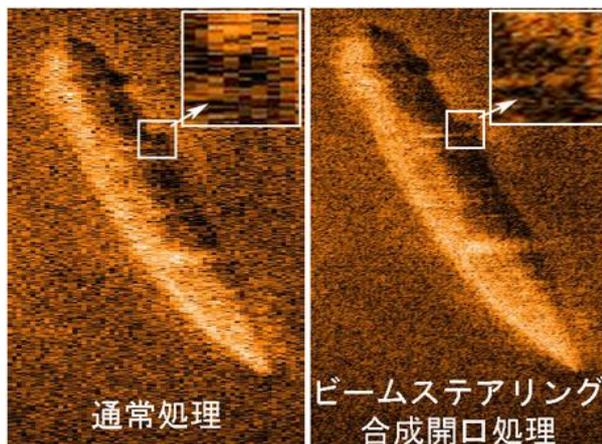
- | | | |
|--------------|------------|---------------------|
| 1) 測定範囲 | 最大 1500m | |
| 2) 送信周波数 | 76kHz±4kHz | チャープ信号 10ms |
| 3) 測定周期 | 最大 250ms | |
| 4) 送波レベル | 約 200dB | (0dB=1V/1 μ Pa) |
| 5) 受信チャンネル数 | 8ch | |
| 6) サンプリング周波数 | 220kHz | |



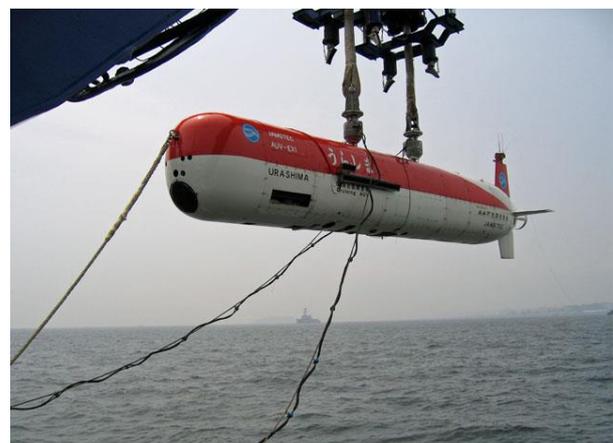
受波器 1640 (W)×120 (D)×64 (H) 水中 28kg
送波器 350 (W)×120 (D)×64 (H) 水中 6.5kg



電子回路部 Φ 235×860 水中 7kg



ソナーデータ例



うらしま搭載例 (JAMSTEC 殿写真提供)